

2016年度のためのビジョンと目標・・・信仰と喜びをもって進もう！

2016年4月 PAZキリスト宣教団

「あなたがたは、『刈り入れ時が来るまでに、まだ四か月ある。』と言ってはいませんか。さあ、わたしの言うことを聞きなさい。目を上げて畑を見なさい。色づいて、刈り入れるばかりになっています。」ヨハネ 4:35

日本の127,000,000人の中に色づいて、刈り入れるばかりになっている人は何人でしょうか。必ず大勢がいるでしょう。この収穫に参加するか参加しないか私たち一人ひとりの決心次第です。IIコリント4:18にはこう書いてあります。「私たちは、見えるものではなく、見えないものにこそ目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものはいつまでも続くからです。」日本人の救いこそ永遠に続くものであって、これにこそ目を留めるべきことでしょう。

日本も、世界も道徳的な意味で、またいろんな意味で滅びに向かっているのですが、主イエスの教会はこの世のただ一つの希望です。日本のすべての教会、各セルグループや各一対一が、キリストのからだに流れているキリストの無限の愛、恵みや力ことによって生きることによって日本が変えられます！ハレルヤ！

そのために、「ダブルアップ」のビジョンが神様から与えられています。

2016年度の具体的な目標、祈りの課題:

1. 神様との1対1の時間(聖書を読む、黙想、祈り、賛美や感謝などの時間)をダブルアップ！日々ディボーションを行っているセルグループメンバーが全体の90%以上となる。
2. 日々集まり、賛美と祈りを強化する。熱心に主イエスを祈り求める教会となる。
3. 信仰をもって、心を込めて「隣人」の永遠の救いを求める。今年は特にそれぞれの家族や友人の救いを求める。

そのようになるために次のことを大事にしましょう:

- * 3人のために集中的に祈る「ナタナエル・プロジェクト」のことをさらに強化する
 - * 毎月の第4の日曜日の「特別礼拝」に人々を連れて参加する
 - * 1年間で自分を「ダブル・アップ」する(一人でも主イエスに導く)
4. 神の家族が増えるためにそれぞれのセルグループは成長して倍加していくように祈って、協力する。
 5. 各セルグループは1か月に1回クリスチャンではない人のために活動を行う。
 6. まだセルグループに属していない人が属するように協力する。
 7. 一対一のキリストの弟子づくりを希望している全員ができるようになる。
 8. 今年度10の新しいアウトリーチグループ(OG)が起こされる。
 9. これからの開拓や新しい働き人のサポートのために教会はさらに経済的に強くなるように祈りに求め、協力する。
 10. 今までよりもさらに船橋エクレシア、湘南エクレシアのために祈り、特に湘南の活動に協力できる人が増えるように求め、その開拓を手伝う。

「PAZキリスト宣教団」と関わっている教会、開拓:

● 登戸PAZ教会:

日本語部: エクレシア礼拝(日本語)

牧会チーム: ティム&クリスティー、青木ヤス&敦子

バイリンガル部: フェーズ礼拝(日本語・英語)

座間礼拝(ポルトガル語・日本語、フェーズ担当となっている)

牧会チーム: ポール・ルビック、グマー&マルシア、ジョサイア&ジェニファー、ブルノ&ベス

● 船橋エクレシア: 牧師: 小林智彦 & メグ

● 湘南エクレシア: (登戸の牧会ケアの下にあるセルグループであって、碓井由希子さんが現地のまとめ役をしています。改めてもっと力強く開拓スタートが出来るように、今準備の段階にある。)